



東四つ木在宅サービス センターだより

2012年5月

社会福祉法人 厚生福祉会
東四つ木在宅サービスセンター
所長 遠藤 康弘
電話 5670-3531

社会福祉法人 厚生福祉会
理事長 林 康子

桜の季節が又巡って参りました。震災を超えた今年の桜は、各地で様々な想いと共に語られ、愛でられています。皆様はどんな想いで今年の桜をご覧になったのでしょうか。そして自分自身も「年を重ねた」という感慨も深まるこの頃でございます。

老いるということは、今まで経験したことのない未知の世界を一步ずつ進んでいくことです。一つの一つまづきにも「あーこういう事なんだ〜」と改めて現実を受け容れ、それに対する心積もりが必要な毎日です。しかし視点を変えてみれば「未知の世界の探検」は心ワクワクすることでもあるはずですよ。



昨今、日野原重明先生をはじめ百才を超えて活躍して居られる「新老人」が数多くいらっしゃいます。この方達は、今ある自分の力をフル活用して精一杯生きて居られるのでしょう。どんなに以前と違う自分がそこにも、今ある力を出し切る事がとても素晴らしいことと思えました。3.11以降、日本にはこれまでとは質の違う生活が求められています。戦中、戦後の時期「そこにあるもので事足りる生活」をやり抜いてきた私たちは、これからの生き方を皆に提言していきましょう。

東四つ木在宅サービスセンター・東四つ木介護サポートセンター
前所長 森 松 美

この度、3月31日をもちまして東四つ木在宅サービスセンター・東四つ木介護サポートセンターの所長を退任いたしました。在任中はご利用者・ご家族の皆様はじめ、沢山のボランティアの方々や地域の皆様の献身的なご支援、ご協力により支えられてきました。改めて心から御礼申し上げます。

平成8年の開設当初は主任として着任し、平成18年には所長となり、計16年間勤めてまいりました。「明日もまた行きたい」と思われる施設を目標に、ご要望にお応えできるサービスの提供に努め、様々な活動を通して人と人が出会うことの大切さを実感した日々でした。未だ行き届かないことが多々あったかと今更ながら汗顔のいたりでもあります。しかし、これまでの取組を職員一同協力し合いながら行えたことを誇りに思っています。

皆様には今後ともご支援をいただきますよう宜しくお願い致します。大変長い間お世話になりありがとうございました。最後になりましたが皆様のますますのご健勝とご活躍を願っております。

東四つ木在宅サービスセンター・東四つ木介護サポートセンター
新所長 遠藤 康弘



私が今年からセンターで所長を務めさせていただくようになったのは、森前所長との不思議な縁からです。昨年の6月にある研修で知り合ったのを機会に、センターへ傾聴ボランティアとして訪問するようになりました。訪問し始めてびっくりしたのが、利用者の皆さんがとても活発に活動されていることと、アクティビティの種類がとても多いということでした。私はそれまでに何度か他のデイサービスセンターを訪問しましたが、これほど、御利用者がいきいきと活動されているデイサービスセンターは初めてです。また、職員のみならず利用者さんに喜んでいただくこと常に工夫して、運動会、忘年会、初詣等、様々なイベントに取り組んでおり、御利用者の笑顔がとても印象的でした。

そんなところへ、森さんから後任にならないかとの突然のお誘いを受け、ちゅうちょせずお引き受けしている自分がいました。これからも、センターの良さを伸ばしていけるよう頑張りますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。

今年度の活動プラン

リハビリ活動

リハビリ活動では、日常生活における身体機能の維持・向上を図り、心と身体をともに活性化させるよう実践して行きたいと思っています。

午前の活動では口腔体操・ボール体操・カラオケやゲームなど、楽しみながら機能の維持・向上を図ります。また「脳トレ」・「言葉作り」・「歌ってリズム」では身体だけでなく、脳の活性化も図ることができます。

午後の活動では、集団体操及び個別リハビリメニューで身体機能の維持・向上に取り組みます。また、天気の良い日には散歩にも出かけます。



自分らしさ、「個人」を大切にし、お仲間との交流で良好な人間関係を作ってください。毎日の生活が楽しい・充実していると感じていただけるような活動を目指していきます。

ケアワーカー 山崎 力

レクリエーション活動

レクリエーション活動は、楽しみながら体を動かす、脳の活性化を図る、それらを通じて交流を深めていく事を目的に行っています。

ボールや輪投げを使ったゲーム、カラオケや楽器を使って皆さんで懐かしい音楽を聴いたり、歌ったりもいいですね。百人一首やカードゲームもあります。お馴染みのゲームに加え、新しいゲームや季節を感じるゲームもどんどん増やしていきます(リクエストも随時お聞きますので何でも仰ってくださいね)。

また、昨年度は男性の方を中心としたプログラムとして、も日曜大工、将棋大会を開催させていただきました。

今年度は囲碁大会やタイトルモザイクなども企画しています。お楽しみに。

これからも日々進化を続ける活動を目指します。ご一緒に笑顔で過ごしましょう。

ケアワーカー 鈴木 達也



創作活動

創作活動では昨年同様、御利用者の方々の「生活の質の向上」を目的として活動をすすめています。その成果を毎年11月に行われるセンターの作品展で発表させて頂いています。昨年の6月より新しくボランティア講師の指導による「俳句の会」も加わり、四季折々の句を皆さん楽しまれながら詠まれています。

裁縫のお好きな方には「お針子クラブ」でいろいろな小物作りをして頂き、また、陶芸、新聞ちぎり絵等の創作の機会を引き続き提供して行きたいと思っています。地域のボランティア講師の指導による華道、書道、絵手紙、ちぎり絵等もあります。一人でも多くの方々に作品作りの楽しみに触れて頂きたいと思ひます。

今後でも楽しくおしゃべりしながら、世界でたった一つのご自分の素敵な作品作りをしてみませんか！！

ケアワーカー 鈴木 奈緒子



お花見

行事報告



将棋大会

今年も立石区役所通りへと行って参りました。お天気にも恵まれ、満開の桜と皆様の笑顔、空には鳥たちが飛び交い、ときに花びらが舞い降りてくる。そんな素晴らしいお花見だったのではないかと思います。来月には菖蒲見学へご案内させていただく予定です。お楽しみに！



ついに東四つ木在宅サービスセンター将棋大会が開催されました！！

栄えある第一回目の優勝者は山口福松氏です。

「初代優勝者になることができ大変光栄です。これをきっかけにセンターで将棋に興味を持つ人が増えてくれたら嬉しいですね。

勝負は時の運ですが、次回以降も開催されるならもちろん優勝を狙います。」



第二回目も早期開催を目指しています。皆様奮ってご参加ください。

※5月の創作活動では、皆さんで巾着作りを行いたいと思います。ご家族に自慢できるような力作を是非一緒に作りましょう！

※先日、ある利用者の方からコーラスをやりたいという要望をいただきました。そこで皆さんで力を合わせて東四つ木在宅サービスセンターコーラス部を結成いたしませんか？興味のある方はぜひ職員まで！